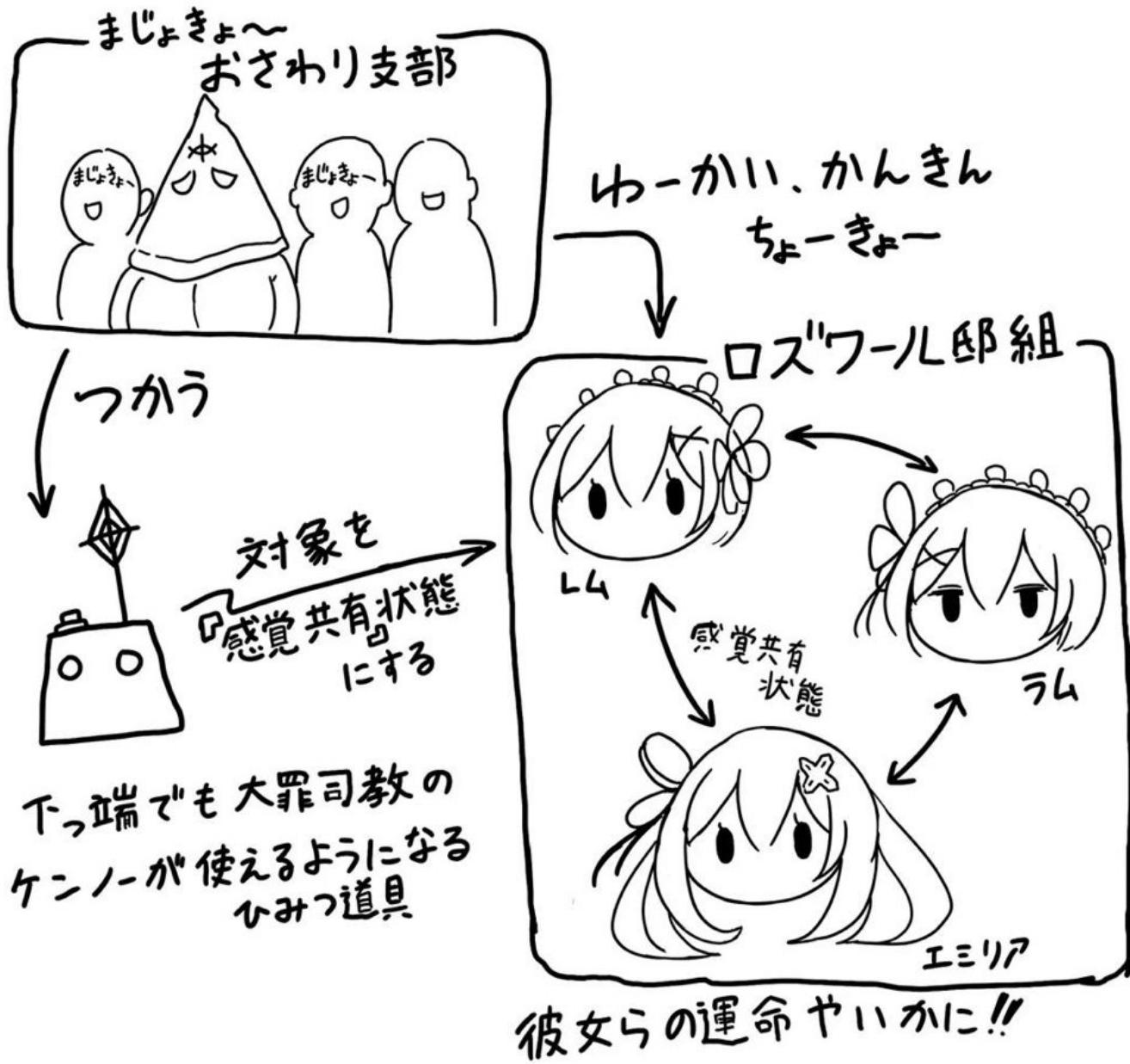




DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

～あらすじ相関図～



ん...
ここは...

え...?

この状況は...

やめ
あ
あ
あ
あ

この声は...



※レム：ロズワール邸に従事する青髪メイドさん。高い戦闘力をもつ鬼族であり氷魔法が得意。極悪宗教法人「魔女教」を強く敵視している。

※囚われのレム：今回、レムは子供たちを人質にとられたりなんやかんやして魔女教おじさん達に誘拐、監禁されてしまったのだ！！！彼女の運命やいかに！！！！！

※拘束：彼女ならこの程度の拘束を引きちきる事は容易ですが、たぶんこの拘束具には戦闘力が一般人程度に弱体化される魔力が込められてたりするんだと思います。



※ラム：ロズワール邸に従事する赤髪メイドでレムのお姉さん。鬼族だが戦闘力はレムに劣る。風魔法が得意。ロズワール邸の主人とただならぬ関係にあるように見えるが色々あるらしい。

※説明役：レムよりも数日早く、ここに囚われてしまっており、ラムはこれから自分たちがどんな目に遭うか知っています。
えっちな事されてる最中なのにレムに分からせる為に、次のページからメタメタな説明役をすることになってしまいます。ラム…本当に申し訳ない。



※まじょきょー：魔女教おさわり支部の下っ端たち。7つの大罪以外にも罪を細分化しようぜ…とわいせつ罪から更に細分化され、おさわり罪の担当としての経緯で設立された部署との噂だが事実は定かではない。実態は魔女教になじめない人員が窓際に追いやりられた先がここであり、自主退職を迫られている落ちこぼれの集団である。日々の業務はコピー機のメンテナンスや意味のない書類の作成、やる気が削がれる単純作業をやらされ、襲撃時には真っ先に応援人員として前線に送られてしまう。



※感覚共有：概要は上記の図を見ていただけると…後書きにも描きます。大罪司教の権能的なもので、対象の感覚を共有してしまう呪い。Aさんの肌に触れれば、その肌感覚それに対する感情の動きはそのままBさんに伝播しBさんはAさんと同じ感覚を味わう事になります。Aさんがエッチな事をされれば、Bさんも同じことをエッチな事をされたような感覚に陥ります。Aさんの性反応が大きければ大きいほどBさんに影響を及ぼし、Bさんがそれによって生じた性反応はAさんに跳ね返ります。下手すると性反応だけのループで絶頂に陥ることもあるでしょう。



※服をはぎ取られたラム：服を脱がされたのはラムの方だった。感覚共有により、レムは脱がされた時の感覚、脱がされた後に肌に感じる感覚が伝わり、服を着たままであるはずのレムは混乱している。

服を着たままであるはるのレムは混乱している。
※破られた服：ラムはレムよりも早くここにきて、これから何をされるのか知っていた。ならば数日前にも同じように犯されていたのではないかと考えられます。となると一度は服をピリピリに破られてますよね。そうなんです。奴らは今日の為にわざわざ何時間もかけて裁縫で復元してるんですね。でも男ってシコる為なら何でもするじゃないですか…そういう事です。



※ラムに向かわれる目線：両手を吊るされた裸の女性が不特定多数から向けられる男性の視線を受けた時の感覚。ラムは羞恥心を耐える事ができず、そのままレムに伝播した。
※興奮：レムは言いようのない不快感に襲われ、それは性的興奮に変わり走らなくなつた。この感情がそのままラムに跳ね返ってしまった。
※感觉共有の淫紋：感觉共有によって性反応が伝播される時に下腹部に浮き出していく。呪いを解きたい時はこの紋を消しちゃえばオッケーOK！！
※姉様の絶頂：感觉共有により絶頂時に得られる快楽がレムの淫紋を中心にジワジワと広がりはじめた。レムは姉の状況を察している。



※絶頂我慢：ここでレムが耐えれば、ラムに対する性反応のはね返りをブロックすることができる。成功すれば姉が状況を立て直す為の大きな助けとなるだろう。

※ローター&バイブ：世界観に合わない大人のおもちゃ。重心がズレた重りをモーターで回転させることで不均等な遠心力が生じて強く振動する。パンティ＆ストッキングではない。

※こごとばかりに：感覚共有を使って日ごろから楽しんでるコヤツラは、ここでラムを徹底的に落とせば、相方を感覚共有だけで落とせることをよく知っている。

ラムは一番嫌なタイミングで次の責めに移行されて耐えられなくなってしまった。当然レムも耐えられる訳がない。もちろん南郷も。奴らは彼女たちの反応を愉しんでいるのだ。



*エミリア：銀髪で紫紺の瞳をもつハーフエルフ。大罪司教相手にも互角に戦える戦闘力を持つ。魔女教の本来の狙いは彼女のはずだが、今回はラム誘拐についてに連れてこられただけの数合わせ要因。この魔女教徒は出世できない。尚、ラムと同じ期間だけここに監禁されているがエミリアは感覚共有の事を何も知らされていない！

*強制絶頂装置：弾力性のある球を紐でつないだものを水車にひっかけて回転、縄を滑走させることで、機械的に標的を股縄責める装置。

標的が絶頂し悶えようと装置は止まることなく標的を責め続ける。



姉様とエミリア様の
反応が凄い勢いで
強くなつてきてる

**姉様もエミリア様と
感覚共有している？！**

でもどうして
同時ニ…?

エミリア

あああ
エミリ

エリヤ

10

1

5

15

※感覚共有の成立条件：感覚共有の溝を刻まれた同士が互いの存在を認知することで感覚共有のリンク状態が確立する。という設定で考えている…。

※レムの勘違い：エミリアとの感覚共有の相手は自分だけとレムは勘違いしていた。しかし実態は、先にエミリアと繋がったのはラムの方。レムはそれに準じてエミリアと繋がった。

※このまま同時に崩れたら：レムは2人が絶頂するまでの猶豫がないことに気付いた。しかし、もううなってしまったらもう成す術はない衝撃に備えるしかない…。

2人の感覚共有でも厳しいのに、3人の感覚共有はあまりにも危険すぎる。1人でも絶頂したら性反応の連鎖で簡単に総崩れにされてしまう。



※何もしてないのに：彼女はここに連れてこられて、まだ指一本も触れられていない。大きく消耗させられてしまっているが、彼女への調教はこれからだ！
※レムと魔女教：アニメの方すごいブチ切れ方をしていたので、本調子ならこんなものでは済まないでしょう。

※レムと魔女教：アニメのままでいいのです。アーティストの方々が、アーティスティックな表現を尊重する立場から、魔女の服装をそのまま採用してしまったのです。魔女教は、魔女教徒たちが魔女教徒としての自尊心を保つために、魔女教の服装を守る義務があるのです。

少しでも隙をみせれば命を取られてしまいます。ここは徹底的に責めて陥落させましょう！

※凄い汗：ラムの感覚共有によってレムは脱がされたような感覚に陥っており、汗だくの気持ち悪い状態になってる事すら気付くことができなくなっている。



*ピストンディルドマシン：固定台付きのピストンディルド。男性器を模したシリコン製のディルドをピストン駆動させることで膣内を責める装置。標準的の太いものをがっちりと固定し、逃がさない。

標的の太ももをがっちりと固定し、逃がさない。

※レモンの感覚共有:初のレモン起点の感覚共有。レモンを挿入されたビストンディアルドは当然、他の2人にも適応される。疲弊したレモンはラムのように絶頂我慢できるのか…果たして…。

※感覚共有の干渉：感覚共有で生じてる幻影は他の物体と干渉する部分は半透明化するが実態は存在し、確実に擦的に感覚共有を実行する。



※搾乳：ラムとエミリアには感覚共有の溝が刻まれてから数日経過している。彼女らは妊娠経験はないが、溝の効力により乳を搾れる身体にされてしまった。

搾乳可能状態は溝が消されるまで有効。搾乳時は溝の効力により、男性の射精に匹敵する快楽を得られる。

※搾乳の感覚共有：搾乳ももちろん感覚共有される為、溝を刻まれたばかりでまだ乳が出ないレムでも2人を通して搾乳の快楽を味わう事ができてしまうのだ！



※出でない?: 捺乳の感覚共有はされるが、レム自身が捺乳可能になるのは数日先。ここは感覚共有の捺乳で我慢しよう。

※搾乳の感覺共(2倍):エミリアに続いてラムの搾乳が始まり、レムは2人分の搾乳の快楽を受け取っている。同時に感覺共有による責め具で集中攻撃されている彼女に、この唐突に生じた快楽は決して耐えられるものではないだろう。(感覺共有の幻影を実際に描いたらゴチャゴチャしてしまったので搾乳強調を優先して省略してます…苦しい設定です…はい…。あと母乳は視覚的に出てるよう描いてます。彼女が感覺的にそう感じていますが實際には出ていません。紛らわしくてすみません。)



※キス：唇と唇、または唇と皮膚を触れ合わせる行為。軽い口づけから舌を入れるディープキスまで、やり方によって呼び名まで変わる。

舌を入れるキスは舌使いが上手ければ上手いほどやる気がない相手であっても興奮させ思わず声をあげさせるほどの効果がある。と思っている。

感覚共有において舌の感触、性的興奮は直に伝播するので効果は抜群なのではないだろうか。責め具やお触りに囲まれて逃げられない状況ならば尚更…。

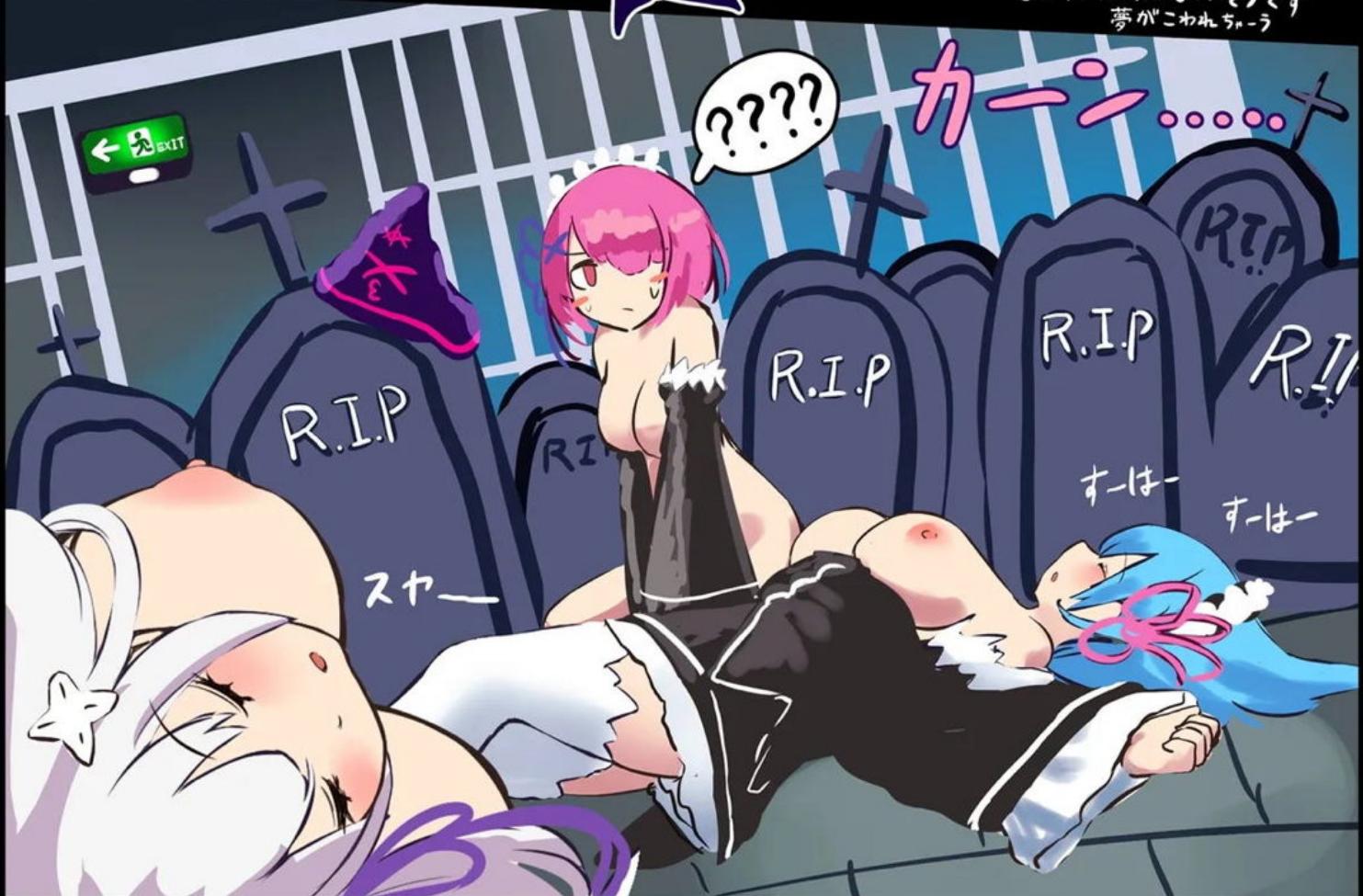
ある界隈によると舌を入れるキスは実質セックスと同じらしい。なるほど。



※陥落：彼女は感覚共有による快楽の共鳴に負けてしまい、絶頂のループから抜け出せなくなってしまいました。今夜はもう力尽きるまで止まる事はできないでしょう。

※感觉共有補足：これまでピンク色の手はラムの感覺共有を可視化したものとして描いてますが、第三者にもそれが見えたり見えなかつたりするという設定にさせて下さい。

魔女の気に触れた人限定(スバル君みたいな)でもいいから…というのも、感覚共有だけで感じてるものだとビデオカメラに収まる映像がすごい怖いものになるんですよね。我々の視覚では観測できないものに喘いで絶頂までしてる訳ですから…不可視だと絵的にキツいっすよね。その為にもピンクの手を一杯描いてきたのです。母乳の設定はちょっと難しい



*あとがき：ひどいオチですみません。こんなのが描けませんでした。やりたいことはできたと思います。

ピリピリに破った服は縫い合わせておきましたので使ってください。出口はあちらです。

うーん。女は男の7倍感じるという話は世にも奇妙な物語の男と女が入れ替わる回かなにかで得た知識だと思います。ロマンを感じますね。

…でも…たぶん男の射精の7倍も感じたら普通に死ぬんじゃないかなと思います。

【あとがき】

本誌を手に取っていただき、ありがとうございました。

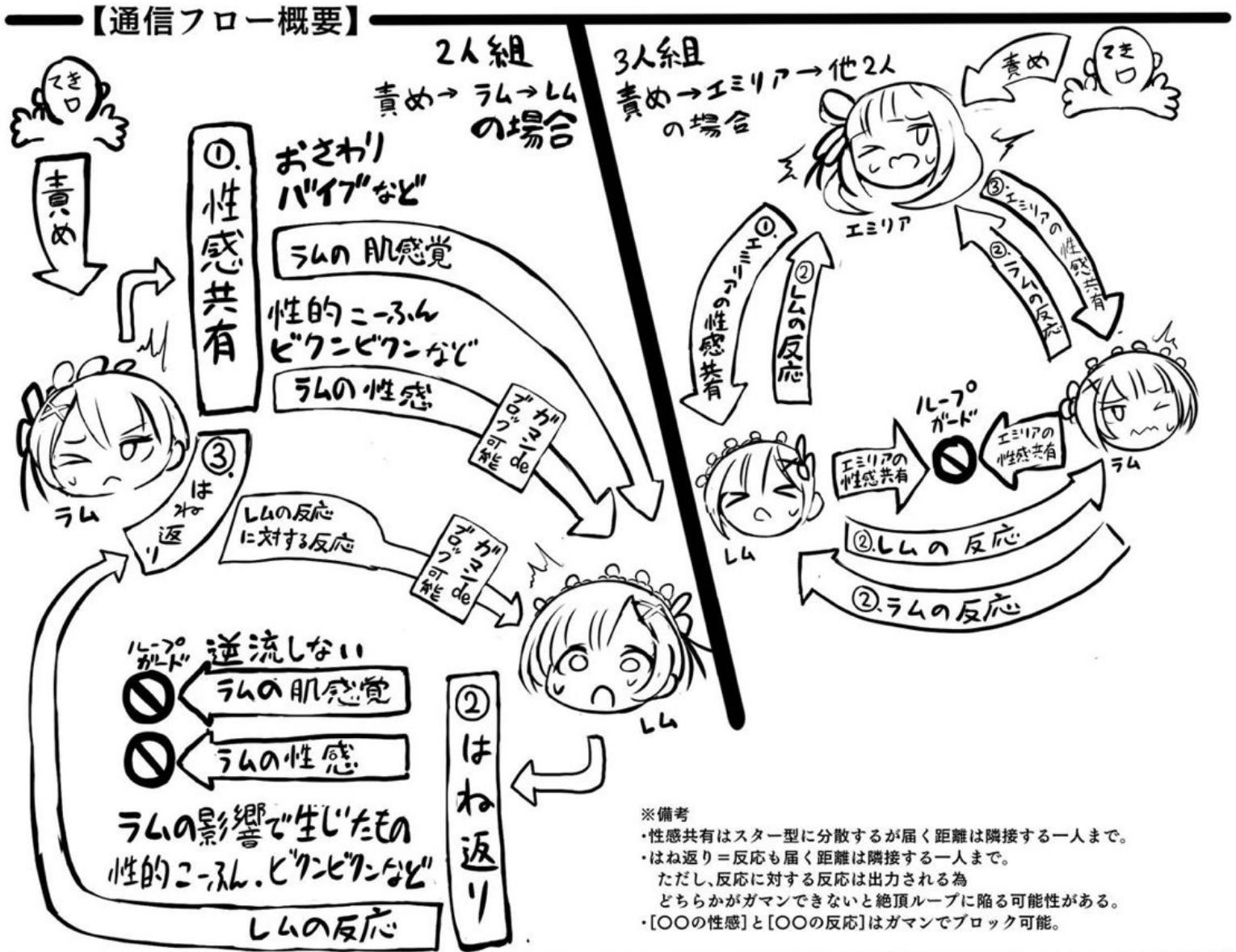
大罪司教の憤怒担当さんの感情や身体感覺を同調させる権能…これをエッチなことにだけ適応される権能として使えば素敵だなあ…という発想をもっていたら一冊できました。簡単に描けるんじゃないかと思っていたのですが考えが甘かったです。この「同調」を「感覺共有」と呼ぶとして、どのように動作するのかイメージが曖昧で、どう動作させれば理想の絶頂ループができるか悩みました。

理想としては片側が感じた性感に対し、相方が興奮する等して、それが跳ね返って興奮が感染し絶頂に陥って欲しい訳です。…が身体に対する攻撃にも跳ね返りの概念が適応してしまうとちょっと触れただけでもループしてしまうのでエロに向いてない挙動になってしまいます。なんでもかんでもループさせてはいけないんだなと思い至りました。そこで「されたこと=肌感觉」と「感じた事=性感」を分けることで、「されたこと」が重複せずに「性感」のみが行ったり来たりして絶頂ループする仕組みになるよう考えました。それが以下の様なイメージになりました。これが本誌で活かしきれてない反省もありますが、面白い試みだったと思います。

本誌が皆様の趣向に合うといいのですが…うーむ…。

最後に本誌は「感覺共有」という言葉を使いますがタイトルは「性感共有」にしました。この方が分かりやすいと思って…ここ用語の統一を上手くやりたかったですね…反省点です。あとがきは以上です。

夏コミはお疲れさまでした。次回もどうぞよろしくお願ひします。



発行日：2025/8/17

サークル名：もなかうどん

作家名：モニカノ

Pixiv：242010

twitter：@monikanoid

mail：e3reefen@yahoo.co.jp

印刷：サングループ

※無断転載複製を固く禁じます

※18歳未満の所持・閲覧を固く禁じます





※おまけ：これは最後の方のページの修正前バージョンです。夏コミ向けの印刷所への入稿時に、色々と加筆する事が頭から抜けてしまつており
うっかりこの状態で入稿してしまい、頭を抱える事になりました。普段はこういった修正はしないのですが、あまりにもこの失敗が心残りとなつたため
予定してた加筆を行い、電子版にて修正版に差し替えました。
もう印刷してしまつて手遅れなのですが冊子版を手に取られた方には申し訳ないです…。